

事業名	アンコールワット国際ハーフマラソン事業
分類	スポーツを通じた開発支援(大会運営協力 & 組織化支援)
協働団体	カンボジアオリンピック委員会(NOCC)、カンボジア陸上連盟(KAAF)、カンボジア観光省

## 活動概要

### 大会趣旨:

- ・世界に向かって「非人道的な対人地雷の使用禁止」を訴える。
- ・大会エントリー費用は義手義足支援と、地雷被災者の社会復帰・自立を支援するとともに、青少年エイズ予防支援活動等に使用。
- ・健常者だけでなく、障がい者も、共に走ることを通じて、勇気と希望を与える。
- ・カンボジアに対する世界各国からの支援に対し、感謝と元気なカンボジアを訴求する。
- ・公認及び協カツアーの旅行代金の一部とその他寄付をカンボジアのスポーツ振興に役立てる。



テーマ: 「Building a better future – Aid for children and disabled in Cambodia」

主催: カンボジア陸上競技連盟(KAAF)、カンボジアオリンピック委員会(NOCC)、カンボジア観光省

主管: カンボジア陸上競技連盟(KAAF)

運営: アンコールワット国際ハーフマラソン組織委員会・実行委員会、Cambodia Events Organizer Co., Ltd.

後援: カンボジア政府、シェムリアップ州、在カンボジア日本大使館、在日本カンボジア王国大使館、ハート・オブ・ゴールド、カンボジア赤十字、カンボジアトラスト、ハンディキャップ・インターナショナル、KHANA、USAID、APSARA Authority

協賛: メタウォーター、CAMBREW LTD.、Park Hyatt Siem Reap、Smart Axiata Co., Ltd.

協力: Apsara Angkor Resort & Spa、SPOMSOR、ANGKOR SAYANA HOTEL & SPA、ロイヤルアンコール国際病院、Good Solar

日時: 2013年12月1日(日) 午前6時30分スタート

種目: ハーフマラソン(男女/車椅子男女)、10km ロードレース(男女/義足男女/義手男女)、3km ファン・ラン(オープン)

コース: アンコール遺跡周回特設コース(AIMS 公認)

イベント: ・【コースチェック(11/30)】 運営: CE ・【前夜祭(11/30)】 運営: 観光省、CE

エントリー: オンラインエントリー(GAA 委託)、現地登録 P.M.Green、現地登録KAAF

参加者: 7,580人 75の国と地域 ※参加者、参加国ともに過去最高。

チャリティ: 本年度: US\$19,400(カンボジア赤十字、カンボジア・トラスト、ハンディキャップ・インターナショナル、カンボジア障がい者陸連、HG) 第1回大会(1996)から第18回大会(2013)までの合計: US\$313,817



### 特記事項:

有森代表は'96年の第1回大会から参加し、HGとしては'98年から特別運営協力を行ってきた。18回大会を迎える'13年に有森代表とトンコン大臣の調印により、カンボジア側に広報、準備、資金調達、会計、運営を全面移譲した。カンボジア人の手による今大会は、懸念事項であったスタート時のランナー誘導や最終確認場の運営などの目に見える部分においては、これまでのトレーニングがかなり功を奏し、うまくいっていた。完走メダルや水の配付が確実に行われず、ランナーからかなりのクレームがあった。このような反省点を翌年に活かすことができるかどうかが重要である。また、会計資料の整備や手続き、スポンサーへの報告なども課題だ。大会前に日本の専門家から最後の引継ぎを受けたKAAFのメンバーは、一つでも多くのことを理解し取得しようとも真剣だったのが印象的。大会当日も各人が責任をもってそれぞれの役目を果たしていた。

有森代表は「Co-Founder and Honorary President of Angkor Wat International Half Marathon(AWHM 共同創設者・名誉会長)」として今後も大会から招待参加を受ける。HGとしても、要請があれば都度対応し、これまで大事に育ててきたこの大会を日本、そして世界の方々に広め、ご参加いただくために尽力する。

有森賞(かすみがうらマラソンへの招待、2014/4/20開催)は、ハーフ男子4位 Kang Thoern と 義足10km男子1位 Chhim Veasna の2名。

移譲を機に、大会初期から関わってきた人々へのインタビューをまとめたDVDを作成中。

支援・協力団体: 吹田中ノ島チャリティラン、かすみがうらマラソン、コニシ(株)、(株)かねふく、(株)RIGHTS.、鼓粋若衆板橋轟太鼓、JTB 中国四国岡山支店、

